

ハイ・ベック タイムズ

Best Eco Cleaning

編集
発行

株式会社サンワード
<http://www.sunward.co.jp/>

ハイ・ベックで 臭いバイバイ

汗をかく季節がやってきました。「ちょっとしか着ていないから、まだ洗わなくて大丈夫」とお洗濯を先延ばしにしていませんか？短期間でも着用した衣類には、汗や皮脂・排気ガス・ホコリなどの汚れが付着しています。それに加えもう1つ、この季節だからこそ、特に気をつけて頂きたい問題が……。



夏の衣類の大敵は 汗

汗はその成分の大部分が水でできており、目に見えません。水以外の成分では、塩化ナトリウムが約0.6%、その他ごく微量の尿素や塩素・カルシウム・マグネシウム・乳酸などのミネラルで構成されています。汗の汚れに気付かず放置してしまうと、酸化により黄ばみへ変質してしまったり、その成分が衣類の染料を徐々に分解し、変色・退色の原因となってしまいます。

ドライクリーニングだけでは汗の汚れは落とせません!!

成分を見ると分かるように汗は水溶性の汚れです。汗や皮脂などの汚れを付着したまま放置すると、**汚れ自体から発する臭い**だけでなく、**汚れによる菌の発生が原因での悪臭**といった二次的な悪臭も発生します。



ハイ・ベックなら……

ドライ溶剤・水・酵素の働きで、**油性・水溶性・不溶性**の3つの汚れを落とします!!

ご家庭で
簡単に洗える!

汚れを
溜め込まない!

臭いの原因を除去!
清潔!
虫食いナシ!

室内でも早く乾かして部屋干し臭を防ごう!!

早く乾かすコツはアーチ干し!!



外側

◎綿など乾きにくい素材
◎厚手の衣類

内側

◎化繊など乾きやすい素材
◎薄手の衣類

普段着だけでなく、ハイベックでお洗濯した衣類（おしゃれ着）を干す際にも、是非お試し下さい。

ポイントは空気の流れ

- ・部屋の中央に干す
- ・風を当てる
- ・空気の温度を上げる
- ・除湿する
- ・間隔をあけて干す



早く乾くよ。
ボディハンガーに
干すと、型崩れなく

ハイ・ベックで汗などの水溶性の汚れもスッキリ洗い流し、この季節をさわやかに過ごしましょう。

昨年、外国人観光客による爆買いが話題となりましたが、消費者の「安心・安全」意識の高まりにより、日本国内産の商品が見直され、需要が高まっています。さらには、海外製品と比べて、品質の高さやお客様目線での商品作りが評価され、現在は日本製という事が一つのブランドとして評価される時代となりました。実は過去の日本製の商品にも、今では考えられない、安からう悪からうというイメージがついていた時代がありました。このイメージの転換の鍵となつたのは、細かなことに気づくまじめな国民性や、物を大切にすることです。文化であったと言われています。

一つの商品にこだわりを持ち、お客様目線で改良を繰り返し、故障しても修理して大切に使う。このような国民性や文化があつたからこそ、今の日本製の商品に対する信頼が生まれたと言えます。

お気に入りのお洋服をずっと新品の状態で大切に着続けて頂きたい、そんな思いからハイベックも誕生しました。そして、これまで30年以上に渡り、国内の同じ工場で熟練したラインによって作られてきました。お客様の感動こそが我々の誇りであり、ハイベックは挑戦を続けていきます。

ジャパンブランド

あなたならどちらを選びますか？

【手洗いと洗濯機洗い
ご比べてみました！】

つけ置き洗い 洗い・あすぎを手作業で行う



VS



つけ込み→脱水→すすぎ→脱水の簡単工程！

手軽さ

経済性

△

節水・節電・時短

洗濯液は、繰返し使う事ができる。
つけ込み5分・すすぎ1回・脱水5秒
で洗濯時間が洗濯機洗いの約1/3！

物理的力を加えないで、纖維を
傷めにくく風合いそのまま！



お気に入りのセーターは
どっちの洗い方がいい？

洗濯機洗い 手洗い(ドライ)コースに設定

洗濯から脱水までを一貫で行うので手間いらず！



押すだけ！

普段のお洗濯とあまり変わらない。

長時間のお洗濯は、型崩れや
風合いを損ないがち。



手軽さだけなら洗濯機洗いですが
負担をかけずに長く着続けるには、
つけ置き洗いが断然おススメです。

麻を洗おう! 特徴と お洗濯のコツ!

メリット

- ◎汗を吸いやすい
- ◎通気性と速乾性が高い
- ◎丈夫で長持ち
- ◎さわやかな肌触り
- ◎汚れがつきにくく、落ちやすい



麻は古代エジプトでは、紀元前5000年頃に栽培され、綿や羊毛、綿が普及する以前に人類が作った、初めての織物とされています。日本では縄文時代には使われていました。

デメリット

- △縮みやすい
- △シワになりやすい
- △日光や汗で変退色が起こりやすい
- △毛羽立ちしやすい
- △色落ちしやすい

ブラシがけは上から叩くように！

強くこすると白けやすい素材なので、優しくトントンを心がけましょう。

半乾きでアイロン掛けするとシワが伸びやすい。

脱水を短く！は基本ですが、アイロンをかけるタイミングによってシワの伸びやすさが変わります。仕上げ剤を併用するとアイロンのすべりが良くなります。

色が出るものは一点洗い。

麻は硬くて張りのある纖維なので染料が浸透しにくく色落ちや色移りしやすい素材です。特に濃い色の衣類は、色落ちの確認も忘れない。



扱いによってはとても長持ちする素材なので、コツを参考に、風合いを守ってお洗濯して下さいね！